

問1 19世紀半ばにイギリスが「世界の工場」として世界経済の中心となった背景には、国内の生産体制においてどのような変化があったからですか。その仕組みや理由として正しいものを選びなさい。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 農村部での手工業を禁止し、ギルドと呼ばれる組合による伝統的な生産様式を全土に強制したから | 2. 機械の導入による工場制機械工業が発展し、工業製品を安価に大量生産して世界中へ輸出できるようになったから | 3. 東インド会社を通じた独占貿易を強化し、他国の工業製品に極めて高い関税をかけて国内産業を保護したから | 4. 北米の植民地において茶税などの課税を強化し、そこから得られた莫大な税収を国内の食料生産のみに投入したから |
|---|--|--|---|

問2 江戸幕府の対外政策を批判した思想家たちが弾圧された「蛭社の獄」について、その直接的なきっかけとなった出来事として正しいものを選んでください。 (2017年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 伊能忠敬が幕府の許可なく詳細な日本地図を完成させ、それを海外へ持ち出そうとしたこと。 | 2. 渡辺華山や高野長英が、幕府による異国船への無差別な攻撃を批判する著書を記したこと。 | 3. アヘン戦争の混乱に乗じて、江戸近海に接近した外国船を幕府が誤って撃沈したこと。 | 4. ラクスマンが通商を求めて来航した際に、幕府が長崎での交渉を認める不適切な対応をしたこと。 |
|---|--|--|---|

問3 幕末に「尊王攘夷」を掲げていた薩摩藩や長州藩が、後にイギリスなどの欧米諸国と接近し、倒幕（幕府を倒すこと）へと方針を転換させた直接的な理由として最も適切なものはどれですか。 (2025年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 薩英戦争や四国艦隊下関砲撃事件を通じて、欧米諸国の圧倒的な軍勢力を思い知り、武力による攘夷は不可能だと悟ったため。 | 2. 廃藩置県が行われたことで藩という組織自体がなくなり、天皇を中心とする新しい地方統治の仕組みが完成したため。 | 3. 日米和親条約の締結によって不平等条約の内容がすべて改正され、外国を排除する必要がなくなったため。 | 4. 産業革命の進展によって日本国内に鉄道や郵便制度が整備され、武士による政治の継続が困難になったため。 |
|--|--|---|--|

問4 19世紀のアジアにおいて、欧州列強による支配が強まる中で起きた出来事について、インドでの事例として正しい名称を選びなさい。 (2022年 京都府公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|-------------|----------|-----------|
| 1. ロシア革命 | 2. フランス人権宣言 | 3. 権利の章典 | 4. インド大反乱 |
|----------|-------------|----------|-----------|

問5 18世紀後半以降、北方から日本へ接近した外国船への対応について述べた文として、正しいものを選んでください。 (2017年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|---|
| 1. 1792年、ロシアのラクスマンが漂流民を連れて根室に来航し、通商を求めた。 | 2. 蛭社の獄の後、幕府はすぐに鎖国を解き、ロシアとの国交を正常化させた。 | 3. 1842年、異国船打払令を強化するために、幕府は江戸湾の沿岸警備を大名に厳命した。 | 4. 清がアヘン戦争に勝利したことを受け、幕府は再び異国船打払令を厳格化した。 |
|--|---------------------------------------|--|---|

問6 18世紀後半からイギリスで始まった産業革命と、その後の社会の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 産業革命による労働問題などを解決するため、アメリカ合衆国では18世紀のうちにニューディール政策による社会保障制度が確立された。 | 2. 蒸気機関の改良などによる技術革新により、イギリスは圧倒的な生産力を背景に「世界の工場」としての地位を確立した。 | 3. 日本の社会保障制度における「社会保険、公的扶助、社会福祉、公衆衛生」の4つの柱は、イギリスの産業革命の影響を受けて江戸時代に日本へ導入された。 | 4. 産業革命による工業化はフランスで最も早く始まり、イギリスやドイツがそれに続くことで、ヨーロッパ全体の経済が発展した。 |
|--|--|--|---|

問7 イギリスで始まった産業革命では、新しい動力源の普及によって社会の仕組みが劇的に変化しました。この変革の背景にある動きと、その動力を備えたペリーの黒船が当時の日本に与えた歴史的背景の説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2023年 滋賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 電気を動力源とするモーターが発明されたことで、工場に電力が供給され、従来の石炭利用による大気汚染問題が完全に解決された。 | 2. 石油を燃料とするディーゼルエンジンが開発されたことで、大型の鉄鋼船による世界一周の定期航路が確立され、貿易が自由化された。 | 3. 石炭を燃料とする蒸気機関が実用化されたことで、天候や自然環境に左右されない大規模な工業生産や交通機関の発達が可能になった。 | 4. 風力を利用する高度な帆走技術が確立されたことで、イギリスは世界中の海を制し、日本に対しても開国を迫る軍勢力を保持した。 |
|---|--|--|--|

問8 幕末の開国にともなって貿易が開始されると、日本から大量の金貨が国外へ流出する事態となりました。この背景にある、当時の日本と外国における「金と銀の交換比率」の状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 滋賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 日本と外国の交換比率はほぼ同じであったが、日本の金貨は純度（金の含有量）が極めて高かったため、工業用の地金として海外で需要が高まった。 | 2. 日本国内では外国に比べて銀に対する金の価値が低く設定されており、外国人が銀を持ち込んで日本で金に交換すると、国際価格よりも多くの金が入る状況だった。 | 3. 世界的に金が不足していたため、幕府は不足していた銀を外国から輸入する目的で、国策として金貨を大量に輸出し、外貨獲得を優先した。 | 4. 日本国内では外国に比べて銀に対する金の価値が非常に高く設定されており、日本の金貨を海外に持ち出して売却すると、多額の銀が得られる状況だった。 |
|--|---|--|---|

問9 1857年に発生したインド大反乱の背景とその影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 「扶清滅洋」をスローガンに掲げる宗教団体が、外国勢力を排除しようとして北京で蜂起した。 | 2. キリスト教の影響を受けた組織が、清の打倒を目指して南京を都に国を建てようとした。 | 3. イギリスによるアヘンの密輸を清が厳しく取り締まったことが原因で、武力衝突に発展した。 | 4. イギリスが雇ったインド人兵士（シパーヒー）の蜂起から始まり、農民なども加わる大規模なものとなった。 |
|--|---|---|--|

問10 1860年に江戸城の桜田門外において、水戸藩などの元浪士らが老の井伊直弼を暗殺する「桜田門外の変」が発生しました。この事件が起きる直接的なきっかけとなった、井伊直弼が日米修好通商条約の締結や将軍継嗣問題に反対する人々を厳しく処罰した出来事を何といいますか。 (2020年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 安政の大獄 | 2. 生麦事件 | 3. 薩長同盟 | 4. 大政奉還 |
|----------|---------|---------|---------|

問11 幕末の1850年代後半、江戸幕府が欧米諸国と通商条約を結んで開国を進めた際、これに反対する勢力の間で高まった政治思想と、その背景にある当時の社会状況について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2025年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 自由民権運動：士族の反乱が終結した後の社会情勢を背景に、藩閥政治を批判し、国民の権利を守るための議会開設を求めた。 | 2. 文明開化：産業革命による生産技術の向上を背景に、西洋の進んだ制度や文化を取り入れ、幕府の権威を近代化しようとした。 | 3. 尊王攘夷運動：勅許を得ない条約締結への反発や、開港に伴う物価高騰による社会不安を背景に、天皇を尊び外国勢力を排除しようとした。 | 4. 公武合体運動：元禄文化の成熟による町人の台頭を背景に、天皇と幕府が協力して欧米諸国との不平等条約を改正しようとした。 |
|--|--|--|---|